



ヒメシャガ

(2003年5月21日 撮影)

つゆ はな さ なかま
梅雨ごろに花を咲かせるアヤメの仲間です。

じゅんぜつめつきぐしゆ すがた け しょくぶつ
準絶滅危惧種で、姿を消しつつある植物です。

いずみがたけ ねん ぐんせい
泉ヶ岳でも、2003年までわずかに群生していたこ

はな よくとし すがた け こ
の花も、翌年には姿を消していました。その後、

いずみがたけ はな み
泉ヶ岳でこの花を見かけたことはありません。

なまえ ゆらい はな かたち に
名前の由来は「シャガ」という花に形が似てい

はな ちい ひめ
て、その花よりも小さいというところを「姫」とし、

ちい いみ
「小さいシャガ」という意味でつけられたようです。



花のアップ



シャガ (仙台市博物館)